

平成25年度の主な事業・経費

定住・住環境対策として導入した置戸町森と住まいの支援事業と、昨年7月にスタートした住宅改修奨励事業は、多くの町民の利用が見込まれることから、合わせて1,000万円を計上しました。また、住宅対策としての高齢者等住宅改修助成(300万円)や老人居室整備資金貸付制度(200万円)の継続により、高齢者等の住環境改善に努めるほか、下水道事業対象区域外にある家庭の浄化槽整備に対する助成として、合併処理浄化槽設置事業補助金453万円を計上し、生活環境の改善を図ります。この他、新エネルギー普及促進のため設置した住宅用太陽光発電システム設置費補助制度は4年目を迎え、需要の増加が見込まれることから、増額し224万円を計上しました。

置戸町森と住まいの支援事業	500万円
置戸町住宅改修奨励事業	500万円
合併処理浄化槽設置事業	453万円
住宅用太陽光発電導入事業	224万円
総務関係では、役場庁舎の耐震診断事業として	
350万円、戸籍の適正管理と事務処理の効率化を目指し、戸籍電算化システム導入事業として	
4,673万円を計上しました。	
役場庁舎耐震診断委託事業	350万円
戸籍電算化システム導入事業	4,673万円



耐震診断が行われる役場庁舎

民生関係では、昨年からスタートした指定管理制度による老人ホームの運営体制を継続的に支援するため、老人福祉施設指定管理委託料として5,885万円を計上しました。また、公共交通機関や介護タクシー等を利用して町外へ通院する高齢者に対する交通費の助成事業として135万円を計上しました。

老人福祉施設指定管理委託料	5,885万円
介護移送費助成事業	100万円
高齢者通院交通費助成事業	35万円

児童福祉関係では、子育て家庭を対象に創設し

た健やか子育て応援事業には、引き続き213万円を計上しました。さらには、3歳から小学校就学前までに拡大した乳幼児やひとり親世帯に対する医療費の初診時一部負担助成も継続することとしました。

健やか子育て応援事業	213万円
------------	-------

保健衛生関係では、置戸墓地内2カ所の水汲み場上屋の更新経費に340万円を計上し、環境整備を図ります。

置戸墓地四阿等建設工事	340万円
-------------	-------

保健事業関係では、各種検診や予防接種への助成、妊婦一般健康診査への公費負担や子宮頸がん等の予防接種についても継続し、町民の健康増進や安心して出産できるよう健診体制の充実に努めます。特に、子どもインフルエンザ予防接種事業については、対象を中学生までに拡大して実施します。このため、関係医療機関との連携を強化するとともに、置戸赤十字病院への運営助成費として1,000万円、また、北見赤十字病院の改築事業に対しても772万円を計上しました。

置戸赤十字病院医療施設充実事業	1,000万円
北見赤十字病院改築事業	772万円



地域医療の拠点置戸赤十字病院

農業関係では、きたみらい地区道営土地改良事業として鉦北牧場の草地更新に875万円を計上しました。同じく道営事業として、新たに春日川東線の農道整備に950万円を計上しました。また、農業体質強化のため小規模な土地基盤整備に対する助成(288万円)を継続して行います。

きたみらい地区道営草地整備事業	875万円
農道整備特別対策事業	950万円
小規模土地基盤整備事業	288万円

林業関係では、造林事業として3,646万円を計上し、下刈りや除間伐等の実施により町有林の整備に努めます。また、民有林については、未来につなぐ森づくり推進事業に対し、民有林振興事業